

図書館通信4月号

ようこそ！！大泉第二中学校へ

平成28年4月 大泉第二中学校 図書館支援員 菊池

一年生のみなさん初めまして！

大泉第二中学校図書館支援員の菊池です。小学生だったあなたはどんなときに学校の図書館に行きましたか？

わたしと同じ、図書館支援員さんがいる学校から来た人もいるかもしれませんね。

小学生から中学生になると、急に大人扱いされることが増えます。バスや電車に乗るのも大人料金になります。「こども」料金のボタンを押さないでくれ、と言われても戸惑いますよね。

大人は勝手に、「まだまだ子供のくせに」と言ってみたり、「もう大人だから」と言ったり。

でも、「安心して下さい」学校図書館の本に読んではいけない本はありません。見なれた本ばかりではなく、誰かが言う、「おとなむけ」と呼ばれる本があるのも中学校の図書館です。

図書館に来たら必ず本を借りなければいけないわけではありません。まずはどんな本があるか、ゆつくり見てください。

その新2年生、新3年生。まだ大泉第二中学校図書館の本棚を一度も見ただとがないならチャンスです。朝礼でお話した、支援員からの「宿題」をみつけに！

本とはいじりでもモダチになれます！

学校図書館は、毎日、昼休み、月曜から金曜日に利用できます。

※図書館支援員のいる放課後 火・金曜日は4時30分まで開館しています。

1人3冊、2週間まで

4月は20日(水)、27日(水)、28日(木)のみの開館となります。

5月は2日(月)と、9日からは月～金まで、昼休み通常開館します。

図書館の自由に関する宣言

図書館は、基本的人権のひとつとして知る自由を持つ国民に、

資料と施設を提供することをもっとも重要な任務とする。

この任務をはたすため、図書館は次のことを確認し実践する。

第1、図書館は資料収集の自由を有する

第2、図書館は資料提供の自由を有する

第3、図書館は利用の秘密を守る

第4、図書館はすべての検閲(けんえつ)に反対する

部活応援

中学生にとって部活動は大事な生活の一部ですね！

そんなあなたを応援する本のリストです。

<p><u>桐島、部活やめるってよ</u> 著 朝井 リョウ</p>	<p><u>楽隊のウサギ</u> 著 中沢 ケイ</p>	<p><u>走れT校バスケ部</u> 著 松崎 洋</p>
<p>バレー部のキャプテン、桐島が突然部活をやめてしまいます。それがきっかけでいままで出番のなかった風助にも試合に出るチャンスが回ってきます。そして、まわりの友達もその周りの景色も、すこしずつ変化していきます。ちょっと背伸びして高校生の気分になりたい人におすすめです。</p>	<p>「君、吹奏楽部に入らないか？」引っ込み思案な中学生、克久は、入学直後、声をかけられるままにブラスバンド部に入部します。克久の毎日はクラブ活動中心になっていき、やがて大会の日が近づきます。映画化された作品のキャストには、静岡の現役中学・高校生も出演しています。※1年生の学級文庫にもあります</p>	<p>中学時代バスケ部キャプテンとして関東大会二位の実力者陽一は進学先の高校でイジメにあい、自主退学する。それから都立T高校に移り、個性的なクラスメイトと出会い弱小バスケ部を背負うことに…。はたして陽一は部を立て直せるのか？中学校図書館に1～7巻まであります。</p>
<p><u>帰宅部ボーイズ</u> 著 はらだみずき</p>	<p><u>武士道シックスティーン</u> 著 誉田 哲也</p>	<p><u>バッテリー</u> 著 あさのあつこ</p>
<p>まっすぐ家に帰って何が悪い？帰宅部だってちゃんと青春できますよ！ ほんとうはあの部に入りたかったな～と悩んでないで、やってみてください。中学生時代にしかできない貴重な時間の使い方をしてくださいね(>0<)。</p>	<p>剣道女子の物語は、熱く静かに燃え続けます…。 天才剣士と努力女子の対決は長く永く続いていきます。この時代をとともに生きる、2人といないライバルに出会ったとき何かが始まります。 あなたもそんなライバルに出会うかもしれませんよ！</p>	<p>今や、野球部と言えばこの物語でしょ、と言うくらい伝説の物語です。あいつでなければだめなんだ。二人は出会いバッテリーを組みます。 巧と豪の決定的な出会いが描かれています。 そして2人の関係はライバルとしての存在だけではなくなります。</p>

大泉第二中学校では「朝読書」の時間があります。学活の後、8時35分からの10分間が朝読書の時間です。学校図書館や学級文庫には、朝読書にも合う本をそろえています。

学校図書館の本を利用して充実した1日を始めて下さい。

